

報道機関各位

令和5年（2023年）11月14日

市立函館保健所保健予防課長

保健・医療・福祉等の関係者を対象に**難病の学習会を開催します！**

治療法が未確立な難病は、進行とともに日常生活の困難さが変化していくため、症状の経過に応じた日常生活の変化を踏まえた支援が必要となります。また、思うように動けなくなる体と取り残された心の不安感等から、精神面の不調がみられることもあり、周囲の精神的な支えも重要です。本市では、症状の経過や日常生活における注意点を学び、患者とその家族のこころとからだに寄り添う支援を考えることを目的として、難病の在宅療養支援に関わる関係者を対象に、難病患者在宅療養支援学習会を開催します。今回は、指定難病の医療助成の申請数が多い神経・筋疾患患者について、市立函館病院脳神経内科科長による「神経・筋疾患患者の症状の経過と日常生活の注意点」および、難病患者への精神的支援について、公認心理師より「難病を抱える人の精神面へ寄りそう支援について」の講話を行います。

つきましては、当日の取材についてよろしく申し上げます。

記

- 開催日時 令和5年11月21日（火） 18：30～20：30
- 開催場所 函館市亀田交流プラザ 1階 講堂2（函館市美原1丁目26―12）
- 主催 市立函館保健所保健予防課
- 参加者 難病患者の在宅支援療養に関わる保健、医療、福祉等関係者
- 内容 別途リーフレットのとおり
- 問い合わせ先 市立函館保健所保健予防課 感染症・難病担当
電話 32-1539（担当：古口、円山）

令和5年度

函館市難病患者在宅療養支援学習会

テーマ：在宅難病患者の症状理解とこころの支援 

目的

地域で暮らす神経・筋疾患患者の症状の経過や日常生活における注意点を理解し、患者とその家族のこころとからだに寄りそう支援について考えよう

講話① 「神経・筋疾患患者の症状の経過と日常生活の注意点」

講師：市立函館病院 脳神経内科 科長

堀内 一宏 先生

講話② 「難病を抱える人の精神面へ寄りそう支援について」

講師：公認心理師・臨床心理士

諏訪 麻依子 先生

日時

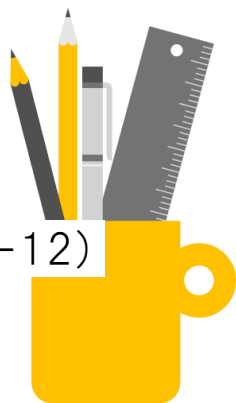
令和5年11月21日(火) 午後6時30分～午後8時30分
(受付開始：午後6時15分から)

会場

函館市亀田交流プラザ 1階 講堂2 (函館市美原1丁目26-12)

対象

難病患者の在宅療養支援に関わる保健・医療・福祉関係者



参加希望の方は、**11/10(金)**までにFAXにて事前申込みをお願いいたします。
※ 申込用紙がお手元がない場合は、下記までご連絡ください。

お問い合わせ・申込み先

市立函館保健所 保健予防課 (函館市総合保健センター内)

☎ TEL32-1539 / FAX32-1526

